Blue Archive Fan Book
Megu Ecchi Book
Presented by Hatogoya
R18
ADULT
ONLY
DOJIN
メグにエッチなことしちゃう

先生〜！

温泉いこ！

あれ？

先生いない？

パパ

ここにいた

ゴゴゴゴ

ぎゅーっ

温泉開発部　三年生

下倉（しもくら）メグ

趣味：撤去

ムニュ

やほやほ〜
先生
寝てた？

ジャ

夢か現か
なんとも
可愛らしい声
……

ドーン

たゆん!?

でっ……
メグか

ガバッ

今日当番だっけ？
何かあった？

メグだよー

ちらっ

ぺラッ

忙しそうだね
落ちてたよー

あ
ああ

書類の山が崩せど崩せど……

おお～大人は大変だところで

ごちゃ

おにぃ

それメグのおっぱいだよ

おっと

なるほど触り心地がいいわけだ

もちもちもちもちもちもち

先生おっぱい大好きだもんね

泣いちゃった

えーん

ペラペラの紙なんかよりメグのもちもちのおっぱいがいい～っ

ぷるるん

ん〜〜

手伝って
あげよっか？

ううん
書類？
ていうの

揉むのを？

メグが!?

うん
片付けるん
だよね？

チャ

ちゃ

撤去なら
まかせて〜！

あっ

……
減ったよ～！
……
減ったね……！
パァッ
……
行こうか！
温泉！
お～～～！

ガッ

カン

騙された……っ

ゼェ

ゼェ

たしかに旅館に行くとは……っ

言ってたけど

ガ

ガガガ

ガ

ガ

ガ

閉鎖した旅館の解体依頼でね～

好きにしていいよって言われてるんだ～

ガ

ガ

ガ

温泉枯れたって言ってたけど出るね……！

汗と泥に
まみれながら

あんなに重い機材
振り回して

すごいな
メグは

……
すごいな
メグは！

いいものだな

生徒が
頑張る姿と
いうのは

ムイッ

ここに
ゲヘナの
地下水を
一滴…

あ

入れすぎ
ちゃった

ドポポポポポ

ドッ

まじか
あったかーい！
でたー!!
ドボン
ザ
ア
ア
ア
ア
ア
でたね！
温泉！
やったね

カポーン

掘りたての温泉は格別でしょ～

湯温もちょうどいいぶ

確かにこんな経験初めてだ

服のまま入っちゃおっか～

いいの？

いいじゃん自分の温泉なんだし

ぷかっ

いっか！

いい眺め～♪

ほんとだね～
ぐっ
先生も温泉開発の良さわかった？
ザバ
たっ大変さもね
だからいいんだよね～ご褒美っていうか
ドキ
ドキ
くねくね
マイナスイオン感じる～

ご褒美…
確かに……

先生〜

!!

ビクッ

ぎゅっ

ぽよっ

汚れも撤去だーっ☆

逃げちゃダメだよ～っ

ゆ

ゆ

ゆ

ゆ

メグッ!?

どぶ

どぶ

ほらほら動かない～

身体もきれいにしよう～

ヒタッ

ぬるっ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ッ!!

ばばばば

ぐいっ

そうだ
私もついでに
洗っちゃおう～

ぷるっ

ドキ

!?

メグ!?
前隠して!?
ドキ
ドキ
ドキ

ほっ
ほらあっち向いて！
ピカピカに
するよ～

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドッ
ぎゅっ
!!
ぷるぷる
ぷるぷる

ぷるぷる
ぷるぷる
ぷるぷる

尻尾かな？これも洗っていい？

いっいや……っ

痛かった？

ちょっと敏感で……っ

メグの尻尾と一緒だね！

もしかしてヌルヌルすると気持ちよかったりする？

あっあっ

メグの尻尾もそうなんだ～

内緒だよ♡

メグ……ッ
ど
ぐぐッ
ピッ
？
ネバネバ…
ん……？
トロッ
先生
おまたに
キノコ生えてる～！！
尻尾じゃない！
ぶるっ
ぎゅ
ぎゅ
つん
つん
つん
おっ
大人だから
ぜんぜん
ぐぐッ
これがあるから
先生は大人なの？
すごいすごーい！
なんでなんで！？
触ってみてもいい？
たゆん♡
メグ
ひとつお願いが……

ドキ
ドキ
おお〜っ
ぷるぷる
たぷ
ぷるっ
たぷ
ぷるっ
ぷるっ
おもしろ〜い♪
ぷるぷる
ぷるぷる
ぷるぷる

おっ
先生はげしいねぇ

ぬっ

ドキ

ドキ

ぬるぬる

いっぱい
きれいに
していってね～

ぱぁ

ぱぁ

メグッ
ごめっ

ドキッ

ぴくぴる

ぶるぶる

ぶるぶる

わっ
なんか出た！

先生って
温泉でも
あったんだ

ドロッ

ドキ

ドキ

イヤン

きゅん

くしゅん！

先生大丈夫？よくあったまってこ！

うん

いいお湯だね～

そだね

ざばっ

やっぱ温泉はできたてに限るよ～

ぷよ

ぷよ

ちゃぷっ

先生気持ちいい？

ヂヂ

ヂヂ

……ねぇ先生

ピトッ

ゼクッ

!?

ビキッ

ビキ

ビキ

ビキ

ゼクッ

むにっ

ビキ

ビキ

ビキ

ざぱっ

×グ先輩の掘ってたところ

本当に温泉でてるね！

ざぱぁ

!?

ゼクッ

他の場所掘ってた子たち来たんだねぇ

あっちはダメだったか～

まずくない!? この状況……！

？ なんで？

ざば、

裸で！ 二人で！ 先生と生徒が……っ！

ちゃぽ、

温泉だよ？

ふっ

トゥン

トゥン

裸でいるのはあたりまえじゃない？

ゆら

ゆら

ゆら

ガクーン

とっとにかく内緒にして！

ばっ

ガラッ

ちゃぽーん

あれ？
メグ先輩
ひとりですか？

話し声が
聞こえたような

温泉だ～！

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

ううん!?
ひとりだよ～！
先生なんて
いないからね！

もじ
もじ
もじ

あまり
動かないで～っ

思ったより
息が――ッ

ゼヒ
ゼヒ
ゼヒ
ゼヒ

空気を……！

ごぼっ
ごぼっ

がぼ
がぼ

ひゃあっ

ドクンッ

ぷるんっ

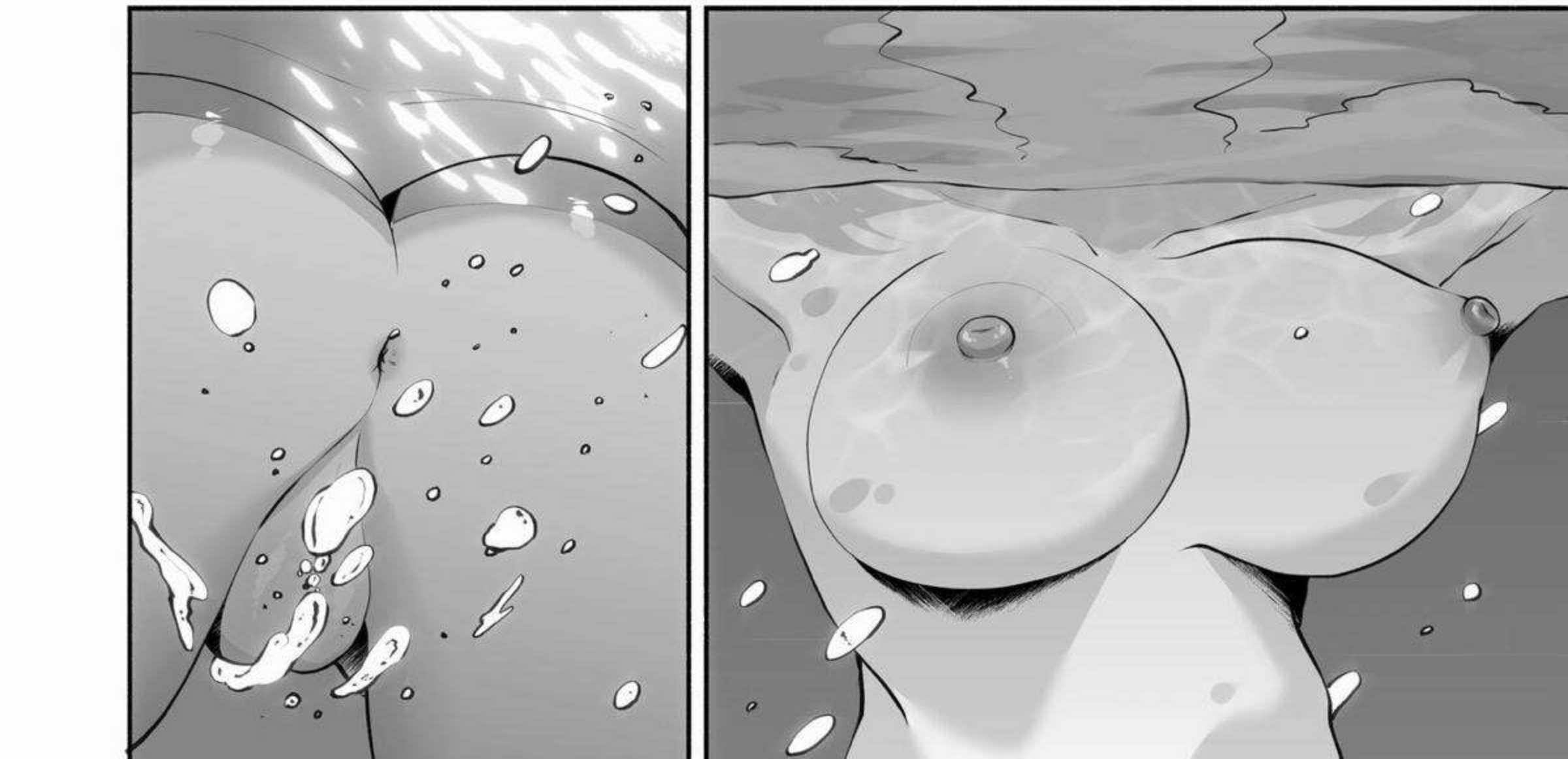
ぷるぷる

ゼッ

ゼッ

いやっほーう！
ぴょーん
ピピピ
そこ！走るな！飛び込むな！
ドボン
ピー
身体を洗え！かけ湯をしろ！
Pi Pi Pi
ルール無用で～す☆
ドボッ
泳ぐな！
ドボッ
堂々としていた方がよかったか……!?
トポ
ゴざざざ
いや……

!!



ハーッハッハ！見事に掘り当てたな！

部長～！

部長！浴マナーのなってない部員が！

水着だったり泳いだり！

温玉つくろ～

温玉!?

メグが掘った温泉それならば温泉開発部の〝私的な温泉〟と言ってもいいだろうつまり――

私達がルールだ！

そっ……

それなら……っ

ぐっ

おお～！

ドぽぽぽぽぽ

かわいい牛さんから今朝方いただいてきた牛乳を！

おいしい入浴剤にして！

牛乳風呂!! にごり湯〜♥

美白効果ありそ〜♪

しゃら〜〜ん♡

そーれ！この温泉も全部酒にしてしまえ〜!!

トぷ

トぷ

トぷぷぷ

ならば私も！

スッ

山海經からもらってきたこの——

不思議な桃で！

ぱぁ

カッ

おしゃけの味する〜！

肌にもよさそう

酒くせー

ゴボ

ゴボ

桃とミルクの芳醇な香り

やわらかな乳白色

いいものだ温泉とは自由であるべきだ

そうそう色といえば……

私にも作りたい目指す温泉像があった

ちょっ

それは……

ゾクッ

ゾクッ

"黄金の湯"だっ!!

ちょろろ

ピチャ

ピチャ

部長!?

ハーハッハッハ！

部長が心配だっ

はるか山奥の秘境の地に黄金の湯という秘湯があるらしい

我々の〝これ〟も黄金水と呼ばれることがあるのなら――

ゴクッ

実質これが黄金の湯たりえるだろう！

全然足らんな！みんなもどんどん出せ！

ワハハハッ

さぁーて十分休んだし他の場所掘るぞ～！

みんな!?

各々の理想の温泉それも良いだろう！

私も理想の地へ赴くとするか！では！

……

ぶはっ

ガボッ

お花畑が見えた……

ぜぇ ぜぇ

ハァ ハァ

……ん？

!?

ドキドキしたね～

ドキ

ぱよ

ゴリ

あっ♡ 先生 酔ってる？

ぎゅるっ ぎゅるっ

どくどくっ

どくっ

んっ♡

くぱっ くぱっ

メグも ふわふわしてる かも

んっ♡

ぐちゅっ ぐちゅっ

……さっきの先生 みたいに ビクって したいなぁ

あっ♡

ビクッ ビクッ ビクッ

先生に 見られてるとっ

ドキッ

いつもより ドキドキする ……♡

ん♡

ぞくぞくっ

せんせっ 顔っ 近っ♡

息あたっ ……♡

ぐちゃ ちゅぱ

ぜんぜん
ぜんぜん
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

ふわって
なるやつで
一番よかった
かも……

ぴくん

きちゃう……♡

ぴくん

ぴくん

ハァ

ハァ

ハァ

あっ……♡
先生……
チューは赤ちゃん
できちゃうよ

ちゅーん

でも……

!?

先生との赤ちゃんなら

欲しいかも……♡

トクン

!!

あっ♡
あっ♡
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ

ぶるる
ぶるっ
ぶるっ
尻尾はっ
ダメっ♡
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ

ぎゅっ
ぎゅっ
ぎゅっ

メグそれっちんぽやば……っ

やっぱりひっぱりひっぱりひっぱりだね

ちん…？

こんな感じの気持ちよさだよ

あっ ひあっ♡

やっ♡ ぬるぬるっ ペロペロされるのっ 気持ちいい……ッ♡♡

先生が あっ♡ いっぱいメグにっ〝イク〟するからっ

メグのっ♡ 身体っ おかしく……んっ なっちゃったかも 先生ともっとっ♡ 〝イク〟がしたい ……っ♡

メグのおなかが これ ほしがってる……♡

ちょっと 大きくて怖いけど 挿れてみても いい……？

先生の 大人のところ

メグの おなかに しまってもいい？

メグ……っ

ぶるぶる
ぶるぶる
ぶるぶる

メグのナカもすごい熱くて……

心地良よくて

ずっと入っていたくなる……ッ

んやっ♡あっあっ♡♡♡

ゴシゴシするのだめぇっ♡♡

きゅっ

先生のっ
入ったり
でたり……っ

んっ♡
またっ
入ってきて……っ

あたまっ
へんになっちゃっ♡
♡

メグまんこっ
あつくて
ぬるぬるで……ッ

ちんぽ
ねじ込む度に
締め付けてきてっ
やばすぎ……ッ

せんせっ はげしっ♡♡

メグッ メグ……ッ

ピストンに応えるようにおっぱいが揺れる……っ

それがたまらなくエロくて腰が止まらない……ッ

メグの反応もいいしナカに射精したくなる……ッ

うっ メグ……っ

さっきのっ 出る……？ そのまま出して……ッ♡

メグッ でも……っ

ナカに欲しいのっ♡♡

さっきのっ白いやつぜんぶっ♡♡

先生のだからっ♡♡全部っ欲しいから……っ♡♡

メグッ!!

せーえきっ

先生と二人きりで温泉

すごく気持ちいいし最高かも〜♡

ほんとに好きなんだね温泉

……

ドキ

ドキ

メグが好きなのは温泉と……

先生だよ

ハッ

のっ 喉乾いたね

ぽっ

あっ

丁度いいところに飲み物が〜♪ 忘れていたのかな〜

ぶしゅ

メグっ それっ

プハァー

……

不思議な味〜♡

先生も飲んで♡

とろ〜

とろ〜

とろ〜

とろ〜

んっ！
ごくっ
ぷるっ
とぷ
とぷ
ごくっ
いっぱいあるから～
いいの♡
好きなところから飲んで♡
ぶるるる
ぶるっ
先生可愛い♡
ぎゅ
ゴクリ
……ん？
たっぷり

せーんせ♡

メグだよ～♡

メグが二人!?

ぜクッ
ぜクッ

せっくすしよ♡
せっくす♡

ちゅぷ
ちゅぷ

ぐぃ
ぐぃ

ぐぃ
ぐぃ

ぬちゅ
ぬちゅ

ぬちゅ
ぬちゅ

ぬちゅ
ぬちゅ

たくさん教えて先生

いっぱい教えて先生

先生のことも

気持ちいいことも♡

んっ♡
せんせっ
気持ちよさそう♡

いっぱいっ♡
ちゅっ♡
気持ちよくなって
いいからね♡

ちゅー♡

メグが
いっぱい
あっためてあげる♡

だから
先生――

メグとセックス、
イイこと
イケナイこと
しよ♡
ぱの

生徒のっ
いや
メグのためならっ

いくらでもっ
何度でも……ッ

たっぷり
身体に
教えるからな……ッ

いいことも
わるいことも
たくさんっ

メグのことも知っていくからっ

いっぱい触れ合って気持ちいいをしようっ

あ、ぃ、ま、ぃ、ぐ、ぐ、ぐ
ぐ、ぐ、ぐ

すっかりのぼせてしまった

記憶も曖昧だし……メグはまだ入ってるのかな

電気は通ってた

温玉仕上げてから行くね！

あっちの熱いお茶で！

ひょこ

あ せんせ

メグ

これ着方がわかんないや

どうしたらいい？

着るんだよ!?

んっ♡
ちゅっ
ちゅぱっ
むにっ
ビキ
する？
ビキ
いいよ♡
お部屋いこっか
使えるの？
うんほぼそのまま残ってるって
こんなに綺麗なのに解体なんだね……

せんせ……♡
ぷはぁ
ちゅる
ちゅぷ
ぷちゅ
ぷちゅ
んっ♡
ちゅ〜
ぐぅ〜
……ごめん
あはっ お腹空いたね
……温玉ならあるけど
食べる！
じゃあ ちょっとこっち 来て
？

んっ……♡

にょ。

ちゅぱ

ぶるっ

ぶるっ

にょ♡

これって……

ぐぐ

ぐぐ

ぐぐ

ぐぐ

ぐぐ

ぐぐ

温泉卵だよ～♡

んっ♡ そっちはっ ちがっ♡
こっちも すごく おいしいよ
せんせっ そんなに 吸ったらっ♡♡
イッ く……♡
部屋 ちょっと 冷えるね
お風呂 入る？
お風呂？ 部屋に あるの？
うん
はい♡
メグ特製の 先生専用 温泉だよ～♡♡♡♡

知ッ!!

知ッ!!

知ッ!!

知ッ!!

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

好きだよ
メグ

へっ

ドン

ドン

ドン

ドン

ぎゅう

ぎゅう

あっ

いまのっ
おなかっ
ぞくぞくするっ♥

もういっかいっ
言って……っ♥♥

パン

パン

パン

手に収まりきらない
おっぱいもっ

ちんぽに
吸い付く
おまんこもっ

奥まで突くと
キュって
返事してかわいくてっ

気持ちよくて……ッ

メグ……？

メグ……ッ

自分からっ
知らない声
いっぱい出て……っ
恥ずかしくてっ

もっと聴きたいな
メグの可愛い声

ぴくん

ぴくん

ぴくん

ぴくん

ぴくん

あ、あぁ、あぁ

ぶるぶる

その声聴くと
先生
元気になるよ

パン

パン

パン

パン

パン

ぶるぶる

ぶるぶる

ぶるぶる

誰もいないし
誰も見てない

私にだけ見せる
メグの
可愛いところ
もっと見せて

パン

パン

パン

パン

パン

ぶるぶる

せんせっ♥
せんせぇ♥♥

すきっ

ぶるっ

ぶるっ

すきっ

びくっ

あっ

びくっ

メグっ
そんなに
キツくしたら……ッ

ぶるるっ

ふあっ♥
♥

ぶるるっ

ぶるっ

ぶるっ

ゴリッ

ゼクン

ゼクン

すまんっ
また膣内に……っ

尻尾!?

ぶるっ

もっとっ♥

もっとほしいっ♥♥

ぎゅぅ

んあっあっあっあっ

ぎゅぅ

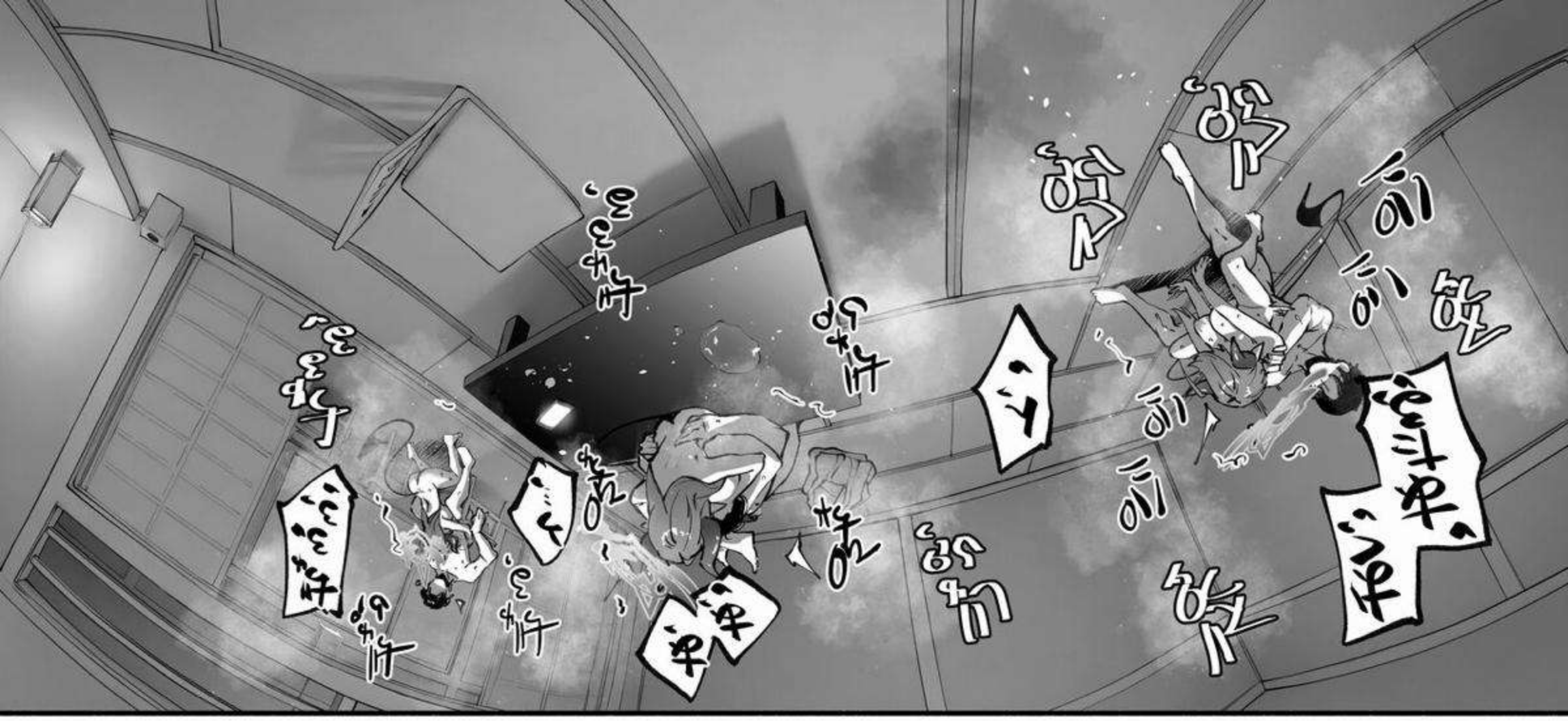
せんせぇ

はぁっ

ぎゅぅ

ぎゅぅ

ぎゅぅ


ドン
ドン
ドン

ぐぷ
ぐぷ
ぐぷ
あっ♥
またイクっ
イグッ
イグッ
せんせ♥
せんせ♥
すき♥
ぴくっ
ぴくっ
メグっ
もうっ
そろそろ……ッ

あ♥
ビクッ
ナカにっ
ちょうだい♥
……ッ♥
あ♥
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ
メグッ
好きだよっ
せんせっ♥

ふあ、あ、あ♡
あ、あ、あっ♡
びくん
ぶるぶる
ぶるぶる
ぶるぶる

ゴゴゴゴ

メグ

ぺろ〜

おはよ♡
元気だね〜♪

ん〜！
いい天気！
撤去日和だね！

まずは
朝風呂に入ろう〜♪

メグ服っ

誰も
いないって〜

温泉
温泉〜♪
せんせと
温泉〜♡

どの温泉にする？

メグ湯!!

おお〜お〜♡♡♡

あとがき

メグの可愛さ、それは声。そして乳。
あんなにおバカで大丈夫！？　先生が護らなきゃ……　そして本ができました。

メグと温泉に行って、水面に浮かぶ2つの浮島に上陸したいわけですよ。

そしてやるだけやりました、温泉でやってはいけなそうな事を……！
キヴォトス外では怒られると思いますので真似しないようにお願いします。

お気に入りのおっぱい

メグとイイことイケナイこと
2024.8.11　コミックマーケット104
発行）　鳩小屋
著者）　鳩春　@_hatoharu
WEB）　http://hato-sp.sakura.ne.jp/
DLsite版

※　無断転載・複製・転売、未成年の閲覧・所持を禁じます。
Reproducing all or any part of the contents is prohibited without the author's permission.